



# 鞆の浦学園だより

No.16  
2022年（令和4年）12月5日



## 「がんばって！おうえんしているよ。」

～「鞆トンネル」は夢いっぱいの未来につながっている！～

師走、12月最初の土曜日、（仮称）鞆トンネル安全祈願祭・命名式が行われ、命名式では、インタビューを受けた9年古山さん、山本さん、2年羽田くんが堂々と答えていました。学園みんなで名前を考え学園会が5つに絞り、住民や県の担当者等で選考し「鞆未来トンネル」に決まりました。トンネルが夢いっぱいの未来につながってほしい願いが込められています。

ところで、2年教室の黒板に書かれた担任メッセージを紹介します。

九九のれんしゅうを がんばっている2年生のみんなへ。

九九を聞いてくれた高学年の人から

「かんぺきだね。すごいよ！」、「おしかったね。また、まってるよ！」、「がんばって！おうえんしているよ。」とたくさん声をかけてもらいながらがんばるみんなのすがたは、とってもすてきです。きんちょうして目になみだをうかべチャレンジしている人もいました。さあ、今日もがんばろう！

校長室にも、「聞いてください！」と大きな声で頼みに来ました。学園みんなと関わり合い学ぶ姿はたくましさも感じます。こうした学びで、成長を実感し自信が付き、くじけない心が育っていくのだと思います。

5月の学園だよりで、ホームページ「学校評価自己評価表」を紹介しました。学園が何をめざし、1年間どう取り組むかを示した計画です。この計画で示した目標の一つは、「児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し、一人一人が自らの伸びや成長を実感できる」です。

児童生徒の作品や学びの記録等を教室や学園内外に積極的に発信しています。2年教室には、毎朝の黒板メッセージを載せた担任の成長ノートがあります。児童生徒も、過去の自分が書いたもの、今の自分が書いたものを見比べると、成長を実感します。

学園でも家庭・地域でも、安心して学び過ごすことができる。大人みんなが子ども達の学びを最大限に引き出し、学びや成長をしっかり支える。こうした学園だから、トンネル命名式や公開研究会 TOMO に学ぶ会で質問にきちんと答え、いきいきと対話ができるのかもしれない。「いのち、輝く！」子ども達の姿を追い求めます。

## 「鞆未来トンネル」



☆みらいをつくるトンネル！  
☆世界につながるトンネル！  
☆夢いっぱいの未来につながるトンネル！

このトンネルから世界に行って、夢をかなえてほしい！

## 地域の中で、学びが広がっています！

### 5年生健康教育

お年寄りの方との関りから、地域の健康課題を見つけ、自分たちにできることを考えていきます。地域診断プロジェクトがスタートしました！



### 軽トラ市に参加！

つくし学級、たんぽぽ学級、2Rから5Rの児童生徒が、学習で作ったものやふりかけ等を販売しました。学んだことを活かし、自信をもって商品を勧めていました。



### 「鞆学」

6年生は、鞆PR動画を作成するため、地域に出ていき取材活動を、7年生は、民俗資料館・福山城で見学を行い、自己探究を進めています。